

2017年3月21日

仙台教区 盛岡組 本誓寺
御門徒の皆様へ

本誓寺特命住職代務者
仙台教務所長 清 谷 真 澄



本誓寺住職後任者選定に関するお願い

謹啓 早春の候 本誓寺御門徒の皆様方におかれましては、ご健勝のことと拝察いたし大慶に存じます。

さて、本誓寺における住職の後任者問題につきましては、これまで、吉田明氏、吉田信氏と小職の三者にて、どのようにして後任者を選定するかの協議を重ね、先般、一定の方向性を見出すことができたのを機に、御門徒さまを対象とした説明の場も持たせていただいております。

このたび、結論として、後任者の選定にあたっては、寺族協議だけで選定するのではなく、御門徒お一人おひとりの思いをお聞かせいただき、その結果で後任者を決するという方法をとらせていただくこととなりました。

つきましては、別紙要項にて皆さまの思いをお届けいただきたく、何卒、趣意ご理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、何度も申し上げることになりますが、本誓寺さまの本来の姿を回復すべく、今般、このような方法をとらせていただくことになりましたが、正直、悲しい現実と言わざるを得ませんし、このような現状にお腹立ちの方も少なくはないことかと存じます。

しかしながら、法律でも、宗門規則でも、一寺院の存立に関しては大切に守られておりますし、何よりも由緒ある本誓寺さまにおかれましては、寺族の方と、ご門徒の方の意思によって、今後の方向をお決めいただくことが最善ではないかと考えるものであります。

どうか、ご理解ご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

合 掌